



坂井市

第30号

2013.11

坂井市議会だより

9月定例会



表紙: 古城まつり 提供者: 写真の光陽(丸岡町)

主な内容

- ・ 一般質問 ————— 2~7
- ・ 補正予算概要 ————— 7
- ・ 常任委員会報告 ————— 8~10
- ・ 定例会審議結果 ————— 11
- ・ 議会報告会日程お知らせ ————— 11
- ・ 議会報告会報告 ————— 12~13
- ・ 広域連合・一部事務組合報告 — 13

一般質問

幼保一元化について

問 坂井市が来年度から導入を予定している幼保一元化の概要は。

市長 保育所の入所年齢を生後8週から、幼稚園の入園年齢を満3歳から5歳までとし、受け入れ時間などについても統一する。

問 その上で、保育所と幼稚園の統廃合を行い、適正規模の幼稚園として再編していきたい。

問 保育所を幼稚園として活用するための改修整備は。

市長 来年度に幼稚園化する三国地区の保育所については、既存の施設で対応が可能と考える。

問 三國子育て支援センターの移転先は。

市長 現在移転先を検討中。早急に決定し、必要な整備を行い、来年4月の開所に備えたい。

問 閉園する幼稚園の活用策は。

市長 今後も放課後児童クラブ室として利用していきたい。

市立三國病院の院内保育について

問 三國病院に院内保育施設を開設し、

医師・看護師などの医療従事者の定着と復職支援を図るべきと考えるが見解は。

市長 医療従事者を安定的に確保し定着させていくためには、院内保育施設整備も含めて検討することが必要と認識している。

しかし、三國病院の職員構成や財務状況などを考慮すると、三國病院単独で設置することは困難な状況にある。



▲幼保園化が予定されている「みくに未来保育所」



辻 人志

公民館改築はPFIで行っては

問 春江中公民館の改築が予定されているが、民間の資金、ノウハウなどの活用により、公共施設などの整備などに係るコストの削減が期待できる民間資金等活用事業PFIで行ってはどうか。

市長 将来の公民館のあり方として、市民が利用しやすい施設となるようコミュニティセンター化を目指して、運営主体をまちづくり協議会にお願いすることを検討している。

公民館の整備・運営を民間事業者に委託することは考えにくく、PFIを導入することは難しい。

問 現在2階建ての公民館を、PFIで5〜7階建てにして、3階以上に駐車場・賃貸住宅の複合施設を建設しては。

市長 地域住民の考え、地権者への同意、賃貸住宅の経営など慎重に考えたい。

問 総務部にPFI担当室や、PFI担当者を設けては。

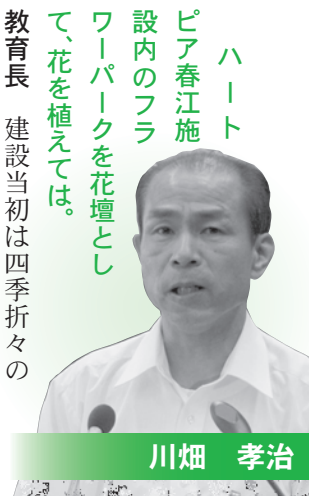
総務部長 PFIなどの取り組み、研究は行政経営課で担当している。

花いっぱい街を目指して

問 6月のゆりフェスタには約6万人の人が訪れ、花に対する関心の高さが感じられた。



▲ハートピア春江のフラワーパーク



川畑 孝治

ハートピア春江施設内のフラワーパークを花壇として、市民参加のフラワーパークにしては。

教育長 建設当初は四季折々の花が咲いていたが、土壌が花壇に適していないなど、これまでの経緯などを踏まえ、慎重に検討したい。

問 花壇作りに花のボランティアを募集して、市民参加のフラワーパークにしては。

教育長 今後のフラワーパークのあり方について、より良い施設になるように検討したい。

情報モラルの指導について

問 スマートフォンの普及によって、最近、SNS(社会的ネットワーク)をインターネット上で構築するサービス(における事件が社会問題となっている。

中でも、LINEは個人情報情報を明確にすることも登録が簡単に行える仕組みから、子供たちも加入することが可能である。

また、定額制の契約をすると使い放題になり、利用人口が拡大すると同時に、多くのトラブルが生じている。このような現状は子供たちを携帯依存症におちいらせ、家庭や学校での教育環境に影響を及ぼすと考える。生徒や保護者に向けてLINEなどの指導を行った経緯はあるか。

また、これまでにLINEに関わるいじめの事例は報告されているか。

教育長 小学校では総合学習の時間や道徳の時間に指導を行い、中学生には県教育委員会が作成している「親子で読む携帯電話問題対策パンフレット」を配布し、保護者にはPTAの総会時に警察やNTTの協力を得て研修会を実施している。

また、教員は9月13日に県主催によるLINE専門家を招いての研修会を受講している。

LINEによるいじめの報告は4



▲携帯電話での「LINE」サービス



上出 純宏

月に中学2年生による誹謗中傷の事件が報告されているが、現在は解決している。

問 情報メディアの進歩は急速で、教育の現場でも時機を捉えて迅速に対応することが大切である。情報モラルの指導の強化は。

教育長 携帯電話が生活必需品となっている現状を受け、生徒や保護者に向けて、情報モラルの指導に積極的に取り組む、教育環境を守る対策を図りたい。

総合計画の後期五ヶ年計画と人口減少社会への対応について

問 五ヶ年計画の人口目標の設定は人口推計の数値を踏まえながら、現実に即したものにすべきではないか。

市長 現実の人口を踏まえつつ、目標人口に少しでも近づけるように取り組むことが重要である。

問 人口減少の自治体への影響と坂井市の人口減少対策について。

市長 地域活力の喪失や住民負担の増大が懸念される。

総合計画の後期五ヶ年計画をもとに、人口減少に対する有効な施策の展開を図ってきたい。

問 次の四つの視点で市長の人口減少対策に関する具体的考えは。

①住宅関連②教育関連③子育て関連④雇用関連

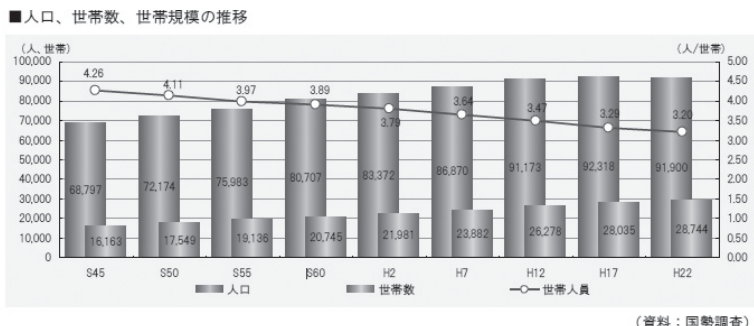
市長 ①住宅関連では、税制の優遇措置、定住促進空き家リフォーム支援事業などを進める。②教育関連では、児童の心身の健康問題への適切な対応、学習、生活支援などの教育の充実。また、学校施設整備で耐震補強や老朽化した設備の改修を進め、教育環境の充実に取り組んでいる。③子育て関連では、延長保育、乳児保育などの充実を図るための施設整備、幼保一元化を計画的に進める。



東野 栄治

また、子ども医療費助成の拡充など、子育てに対する経済的な負担の軽減を図る。

④雇用関連では、労働者の就業機会の確保など、雇用の安定を図る。国及び県との連携を取りながら、就職相談会、就職セミナー、企業説明会などの開催、企業誘致や地場産業の商品開発と販路開拓支援に取り組む。



▲坂井市総合計画後期基本計画より抜粋

子育て支援について

問 子育て支援、少子化対策の観点から、子ども医療費の無料化について、中学生まで拡充できないか。

市長 平成22年10月診療分の医療費から、小学生まで完全無料化を実現している。

平成26年度から助成対象範囲を中学校卒業前まで拡大する方向で考えている。受診に係る自己負担は、1医療機関あたり、1ヶ月500円とし、残り入院した場合の自己負担は、1日あたり500円とし、1ヶ月最大で8日分(4千円)の負担上限を設ける。

高齢者の健康づくり対策について

問 生涯を通じて生きがいを持ち、幸せな人生を送るためには、健康であることが前提である。

高齢者の死亡原因の上位にあるのが肺炎で、予防が大事である。

そこで、予防効果のある肺炎球菌ワクチン接種の公費助成ができないか。

市長 高齢者の健康づくり対策として、健康診断や人間ドックの実施、インフルエンザ予防接種の実施、介護予防事業などの強化を図ってきた。

中学校卒業までの医療費無料化と医療費窓口無料化について

問 子育て中の親にとって医療費は大きな負担である。

いつでもどこでも医療費の心配なく安心して医療が受けられるよう、中学校卒業までの医療費無料化と医療費窓口無料化(現物支給)を求める。

市長 中学校卒業までについては、平成26年度から、一部助成の形で導入したい。

現物支給については、国のペナルティがある。

在宅医療連携拠点事業として三国病院に在宅医療支援病棟の設置を

問 住民が住み慣れた地域で生活することを支えるためには、医療・介護にまたがる様々な支援を提供する必要がある。

在宅医療支援病棟があれば、いつでも入院できる安心感があり、在宅医療を継続できる。



▲丸岡中学校体育祭

全国的に肺炎は、高齢者の死亡原因の上位を占めており、本市においても、がん、心疾患に次いで3位となっている。

また、高齢者の肺炎のうち、肺炎球菌によるものは過半数を占め、特に重症者が問題となっている。肺炎球菌ワクチンは、肺炎球菌による肺炎の8割に効果があると言われており、ことから、ワクチンの助成については、今後の予防接種法による定期接種化の動向を見極めながら検討する。



永井 純一



▲健康診断風景

市長 三国病院に在宅医療支援病棟の設置は難しいと考える。

現在、坂井地区医師会と在宅医療の活性化を進めている。

また、緊急入院や検査・処置が必要になった時の連携病院として在宅療養患者の入院時受け入れ機関となっている。

今後、医師会や診療所などの連携を図りながら、在宅医療を推進していきたい。



畑野麻美子

竹田小中学校の廃校利活用について

問 将来ビジョン検討委員会の現状と今後について。

市長 竹田文化共栄会を中心に、竹田の里将来ビジョン検討委員会を設立した。

地区住民・学識経験者・緑のふるさと協力隊・ステップイヤー受入大学生・県立大学・市職員で組織し、施設の管理運営方法など将来ビジョンを今年度中に作成する計画である。

問 地域の学校教育施設として体験宿泊型施設にできないか。

市長 竹田小中学校の一部を「竹田の食堂」として、竹田の食材を活かした料理の提供や体験を想定している。また、遊び・交流の場を設けて大人と子供が竹田らしく遊べる場として考えている。

問 施設の整備計画について。

市長 施設利用計画や運営方法について提案がなされたが、今回、施設整備計画などハード面の提案はなされていない。

問 地元の理解をどう得ようとしているのか。

市長 先進地視察や将来ビジョンにおけるアンケート、ヒヤリング、住民ワークショップ開催などを通して、



▲竹田小学校を活用した合宿通学

地区住民の夢と希望を盛り込んだ将来ビジョンとしたい。

坂井市中小企業振興基本条例について

問 来年度の具体的な施策について。

市長 中小企業の現状を把握し現行諸施策の分析検証に努め、より効果的で具体的な施策や支援をしたい。

問 中小企業者等省工設備投資促進事業補助金を導入しては。

市長 設備投資の効果について、企業体質の強化・環境負担軽減などから現支援制度の中でどの様に見直していくか検討したい。



橋本 充雄

小規模工事等契約希望者登録制度について

問 小規模工事等契約希望者登録制度とは、小規模事業者を積極的に活用し、受注機会を拡大することによって、市内経済の活性化を図ることを目的としている。

これまでの実績はどのようになっているのか。

市長 平成24年度に随意契約で行った工事など1,343件のうち、市内業者の受注件数は1,220件である。その内、この制度の登録業者の受注件数は158件であった。

本年8月末時点で、69社が登録されている。

問 中小企業振興基本条例が制定されると、どのような効果や影響があるのか。

市長 中小企業振興基本条例では、市の責務として中小企業の受注機会の確保に努めるとともに、小規模企業者の経営状況に応じた配慮をするものと規定している。

小規模工事等契約希望者制度では、入札参加者として登録のない方でも契約することができる。

軽易な契約を希望する方を登録し、積極的に見積依頼業者の選定対象とするもので、中小企業振興基本条例制定後は、さらに活用されるものと考えている。



▲小規模工事

問 この制度を推進する上での改善点をどのように考えているのか。

市長 市内経済の活性化及び市内業者の受注拡大が図れるよう、広報誌やホームページなどで今まで以上に広くPRをしていく。

市商工会や関係機関との情報共有化を図っていく中で、この制度が市内業者に浸透するような情報発信を継続していく。

問 小規模工事などでは、各担当者がこの制度を理解しているのか。

財務部長 各所管課には会議や通達などで徹底していきたい。



伊藤 聖一

コミュニティバスについて

問 コミュニティバス運行は、最小の経費で最大の効果があると考えているか。

市長 コミュニティバス「ぐるっと坂井」は、日常生活の移動手段として、平成24年度実績で約79,600人の利用があり、年々利用者が増加し、市民に定着している。

問 平成26年8月の契約満了後に一部ルートでオンデマンドバスによる実証計画をどう考えているか。

市長 一部ルートでのデマンド型交通の移行は、利用者の混乱を招くことが懸念され、市全体の公共交通のあり方を検討していく必要がある。

問 高齢者の運転免許証返還者の更なる優遇措置や配偶者への優遇措置を拡大する考えは。

市長 運転免許証の返納者に対するコミュニティバスの無料乗車券の発行は、従来の3年間を本年4月から10年間に延長した。

問 配偶者のことについては、これからの課題であり検討したい。

地域経済の活性化のために

問 今議会で、中小企業振興基本条例が制定される見込みであるが、消費税が8%になれば、地域経済は大きな打撃を受ける。

市長 地域経済を支援する、地域内再投資力の質的量的形成が重要であることから、公契約条例の制定を。

問 入札価格が高止まり、手続きに時間がかかる。さらに調査・研究が必要である。

市長 基本条例を具体化するために「産業振興戦略会議」を設置を。

問 中小業者の仕事づくりのために、市の住宅リフォーム制度では、活用は広がらない。

市長 現行支援事業の周知を図りながら、さらなる助成制度の活用を図りたい。

問 民営化された保育所の備品などを市内業者から購入するよう要請を。市長 市内業者が取り扱っている備品などは市内で調達するようにしている。

問 TPPは、地域経済を守ることと矛盾する。明確に反対を。市長 全国市長会で要望している。

対してスクールバスを要望した。

災害時の安全・安心名簿の条例化について

問 坂井市災害時要援護者支援制度では、名簿登録に同意した人のみの名簿であり、これで市の責任が果たせるのか。

市長 個人情報に関する法律などにより住民名簿の提供は難しい。

問 名簿整備については、行政区・自主防災組織などが中心になり、地域の実情に応じた名簿の作成・管理をしていくことが現実的で有効と考える。

また、本年6月に災害対策基本法が改正され、避難行動要支援者名簿の作成などの規定が設けられ、今後示されるガイドラインに基づき適切に対応したい。



▲たくさんの学生も利用するコミュニティバス

佐藤 寛治

公民館のコミュニティセンター化とまちづくり協議会の自主性

問 まちづくり協議会の自主性を尊重することは大事である。

市長 コミュニティセンター化検討委員会は原則全面公開で、傍聴を認めるべきでは。

副市長 傍聴は、委員の中から、率直な意見が出しにくいという意見があった。会議録は、公開している。

問 コミュニティセンター化や敬老会の地域実施は、行政経営の効率化にあるのか。副市長 効率化をめざしたのではなく、地域の特性を活かした方法で実施していく。



▲リフォーム中の住宅

松本 朗

財政改革の課題について

問 財政改革の基盤を図るための歳入確保に向けた工夫は。

市長 歳入の根幹である市税については、税の公平性の観点から、適正な課税客体の把握による徴収率の向上を図り、滞納整理に努めていく。

問 公有財産の未利用地や不要備品などの売却や貸付、広報紙などへの広告、寄附市民参加制度による収入の確保など積極的に進めていく。

市長 今後の健全な財政運営を目指すには、現在また将来における財政状況を明らかにするため、今後5年間の財政指針として、坂井市中期財政計画を6月に策定した。

しかし、合併支援措置が終了すると、交付税が減額され、大型事業による起債残高の増加は避けられない見込みで、財政状況はさらに厳しくなると予測される。

健全な財政運営を続けるため、歳入面では産業の活性化や定住人口の増加など、歳入確保につながる施策を講じていく必要がある。

また、歳出面では公共施設や事務事業の見直しなどの行政改革をより一層進め、中期財政計画に即した事業の選択と集中による重点化を図っていく。

市内小学校の環境整備について

問 市内19

小学校の普通教室にエアコンを設置すべきでは。

教育長 暑さから子どもたちを守ることを急務と考え、まずは中学校からエアコン整備を進める。

小学校のエアコン整備については、国などの助成制度を活用し、財源確保を図りながら、中学校の整備完了後に進めていく。

また、幼稚園についても、小学校とあわせてエアコン整備を進めていく。※議会最終日の全員協議会で小学校のエアコンについては、早急に整備するとの報告があった。



▲東十郷小学校改修工事

田中 哲治

平成25年度一般会計9月補正予算概要

補正額 4億8,818万円 (補正後の額 325億7,545万円)

主な事業

- 防災事業 1,260万円
広域避難所となる市内小学校に設置している防災備蓄倉庫の設置事業及び避難所用備蓄物資の整備。自主防災組織が実施する防災資機材整備に関する補助。
- 心身障害者福祉事務事業 1,341万円
平成24年度障害者自立支援給付などに係る国・県負担金などの精算による超過受入額返還金。
- 保育所管理運営事業 9,300万円
公立保育所の増改築などの整備。(安田幼保園、春江中保育所)
- 県単小規模土地改良事業 1,460万円
排水路改修及び土地改良区施工の工事費補助。

- 小学校施設整備事業 1,488万円
吊り天井や照明器具などの落下防止対策に係る設計及び工事費。災害時の飲料水を確保するため受水槽に緊急遮断弁及び給水装置の設置。
- 中学校施設整備事業 9,285万円
吊り天井や照明器具などの落下防止対策に係る設計委託料。災害時の飲料水を確保するため受水槽に緊急遮断弁及び給水装置の設置。中学校普通教室に空調設備を設置。
- 国体推進事業 1億2,500万円
丸岡スポーツランドクラブハウス新築工事費。

生活福祉常任委員会報告

付託された議案

- ①平成25年度坂井市一般会計補正予算(第2号)について
- ②平成25年度坂井市病院事業会計補正予算(第1号)について

福祉保健部

質疑意見

問 風しん予防接種対象者が平成2年4月1日以前生まれの者と指定されている理由は。

答 予防接種法で段階的に対象者が変わってきている中で、今回の対象者は23歳以上の方で、予防接種を1回または1回もしていない人を対象としている。

問 成人の風しんの予防接種助成額は来年度から全額補助になるのか。

答 全額補助にはならないが、流行性耳下腺炎(おたふく風邪)、水痘(水疱瘡)など定期接種を検討中のものもある。

問 子ども・子育て支援事業計画策定について、①ニーズ調査の委託先は。②調査内容は。③委託内容は。

答 ①過去の実績を踏まえ、公開プロポーザルで実施したい。

②国の基準により、日本中ほぼ同じ内容となっており、分析結果により各市町村の計画策定の内容が違ってくる。

③本年度はニーズ調査が中心で、来年度はニーズ調査に基づき、保護者の意見も聞きながら策定案を作成し、併せて条例化も検討する。

問 安田幼稚園増改築工事について工期と工事期間中の子どもの受け入れ体制は。

答 工期は平成26年3月までの予定。工事期間中は近くの保育園・公民館などを利用しながら受け入れたい。

問 春江中保育所改修工事について、市内の他の保育園において屋上の防水工事などが必要とするところはないのか。

答 緊急を要するところは随時、工事を実施しており、それ以外は年次計画に組み込みながら実施したい。



▲坂井市の介護マーク

生活環境部

質疑意見

問 ペットの犬の糞などの後始末に対する苦情対策について。

答 予防注射の時、チラシを配布・呼びかけをしている。今後も回覧などを回したり、個別に対応していきたい。

◆坂井市の幼保一元化について

1. 幼保一元化とは・・・

①満3歳児以上児については、標準的な教育時間の幼児教育を提供します。

また、保育を必要とする子どもには、幼児教育に加え、保育を提供します。

②保育を必要とする満3歳未満児については、保育を提供します。

現行制度		
【三国、坂井地区幼稚園】		
満4歳以上	幼児教育	
満4歳未満	—	
【春江地区幼稚園】		
満5歳以上	幼児教育	
満5歳未満	—	
※春江東は満3歳以上・未満		
【平章、長畝、高標、磯部西幼稚園】		
	短時部 (保育に欠けない)	長時部 (保育に欠ける)
満3歳以上	幼児教育	幼児教育 保 育
【鳴鹿幼稚園】		
	短時部 (保育に欠けない)	長時部 (保育に欠ける)
満3歳以上	幼児教育	幼児教育 保 育
満3歳未満	—	保 育
【上記以外の幼稚園、保育所】		
	(保育に欠けない)	(保育に欠ける)
満3歳以上	—	保 育
満3歳未満	—	保 育
新制度(幼保一元化)		
【幼稚園型幼稚園】		
	幼稚園部 (保育を必要としない)	保育園部 (保育を必要とする)
満3歳以上	幼児教育	幼児教育 保 育
【保育所型幼稚園】		
	幼稚園部 (保育を必要としない)	保育園部 (保育を必要とする)
満3歳以上	幼児教育	幼児教育 保 育
満3歳未満	—	保 育
【保育所】		
	(保育を必要としない)	(保育を必要とする)
満3歳以上	—	幼児教育 保 育
満3歳未満	—	保 育

お問合せ先…子育て支援課

総務教育常任委員会報告

付託された議案

- ①平成25年度坂井市一般会計補正予算(第2号)について
 - ②坂井市職員の再任用に関する条例の制定について
 - ③坂井市税条例の一部を改正する条例について
 - ④坂井市国民健康保険税条例の一部を改正する条例について
- 陳情 地方財政の充実・強化を求める意見書採択について

総務部

質疑意見

問 丸岡寄附市民参画基金事業について、ゆるキャラの「桜ちゃん」ができた経緯は。

答 6年前に竹田の里づくり協議会において、しだれ桜が脚光を浴びる中で、PRの一環として提案され、活用してきたものであり、観光戦略として、市の観光連盟と連携した事業展開を図りたい。

問 丸岡城の観光客が増加しており、丸岡観光ボランティアガイド詰所の体制は。

答 ボランティアガイド協会が昨年3月に発足。現在、会員は24名おり、毎月、輪番制で2名ほどが常駐し活動している。

問 市職員の再任用に関する条例について、多数の希望者があつた場合に対応できるのか。

答 再任用に充てる職種、職員数は、公務能率を図ることが前提であるため、勤務成績が良好な場合でも必ず希望どおりに再任用されるとは限らないが、職員の経験や知識が発揮でき、より住民サービス向上につながるよう、運用面において今後検討を重ねていく。

財務部

質疑意見

問 今回、金融所得課税の一体化を進める観点から、公社債及び株式などに係る所得に対する課税について見直されたことについては、損益通算の範囲が拡大され、税収減になるのではないのか。

答 国では増税になるという試算が出ているが、特に老後の資金運用をされている方は、源泉徴収と申告分離課税が選択できる。

公社債については、従来の源泉徴収をされると考えている。投資家の方は、損益通算して申告分離課税の選択が予測され、一部で株式の譲渡損がある方は軽減になると考えられる。

教育委員会

質疑意見

問 小中学校施設の吊り天井など落下防止対策のため、天井を撤去するとのことだが、天井の梁にポールが引っ掛かるなどの支障はないのか。

また、春江東小学校、丸岡南中学校は新しく建てられたものだが、どうなるのか。

答 天井高は現段階で規定の高さがあり児童生徒の使用では問題ないと思えるが、学校開放時の大人による使用で頻発するようであればその時で考慮検討したい。

また、吊り天井の撤去については、今回の基準に基づく、安全性向上のための選択肢の一つとして考えているため、春江東小学校、丸岡南中学校については、構造上の問題やデザイン、費用などを考慮し検討していきたい。

また、今回の対策においては、重量に対してのことであるため、軽量化の観点でも検討していきたい。

問 中学校空調設備設置工事について、年間のランニングコストのアップ率は。

答 他市の状況を踏まえ3割アップで見込んでいる。

問 環境都市宣言をしている観点から、学校関係のエコというものをどのように考えているのか。

答 基本的に建物の状況、向きや大きさ、熱が逃げやすい窓、1階フロアや上部階の部分を考えて、断熱効果が得られるように取り組みたい。

問 文化振興事業における(仮称)一筆啓上手紙資料館の設計委託料で、特に展示設計については、高い専門性と知識が必要であり、建物についても景観、外観などを十分考慮して業者を選定すべきでは。

答 資料館の機能や動線、外観などについても詳しい設計業者に委託したい。

陳情第3号「地方財政の充実・強化を求める意見書採択について」は、意見書の内容から本委員会では採決の結果、採択することに決しました。



▲ゆるキャラの「桜ちゃん」

定例会審議結果

●9月定例会に提出された議案と議決結果

○…賛成 ×…反対 ……原則採決に参加できない

議案番号	件名	議決結果	議席	1	2	3	4	5	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	22	23	25	26
			南北ちとせ	古屋 信二	上出 純宏	田中 哲治	佐藤 寛治	松本 朗	東野 栄治	伊藤 聖一	辻 人志	川畑 孝治	前田 嘉彦	橋本 充雄	永井 純一	前川 重雄	畑野麻美子	高間 正信	山田 栄	広瀬 潤一	田中千賀子	木村 強	岡田 十八	山本 洋次	約部 勝義	
議案第42号	平成25年度坂井市一般会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第43号	平成25年度坂井市水道事業会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第44号	平成25年度坂井市病院事業会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第45号	坂井市職員の再任用に関する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第46号	坂井市中小企業振興基本条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第47号	坂井市税条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第48号	坂井市国民健康保険税条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第49号	丸岡スポーツランド改修工事(その1)請負契約の締結について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
陳情第3号	地方財政の充実・強化を求める意見書採択について	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
発議第5号	地方財政の充実・強化を求める意見書提出について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
諮問第4号	人権擁護委員候補者の推薦について	原案答申	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

議会報告会の日程

今回は、9月議会の内容について下記の会場にて開催しますので、みなさまのご参加をお待ちしています。

開催日時	会場			
11月27日(水) 午後7時30分～	三国東部公民館 2階 大和室	三国町西今市16-35		TEL 81-2761
	坂井木部公民館 1階 大会議室	坂井町高柳117-9		TEL 72-0007
11月28日(木) 午後7時30分～	高棕公民館 3階 大会議室	丸岡町西里丸岡12-21-1		TEL 68-0843
	春江西公民館 2階 集会室	春江町本堂22-15		TEL 51-5219

(市民の方は、どの会場でも参加自由です)

決算特別委員会設置

委員会では、「平成24年度坂井市一般会計歳入歳出決算」他6会計の決算審査を行います。

委員長	永井 純一	副委員長	古屋 信二
委員	南北ちとせ		上出 純宏
	田中 哲治		松本 朗
	東野 栄治		川畑 孝治
	高間 正信		田中千賀子

議会を傍聴してみませんか

■12月定例会会期日程(予定)

11月29日(金) 本会議(行政報告・議案説明など)

12月9日(月)、10日(火)

本会議(一般質問)

12月12日(木)、13日(金)、16日(月)

各常任委員会

12月19日(木) 本会議(委員長報告・採決など)

※予定ですので、今後変更になる場合があります。あらかじめご了承願います。

お問い合わせ先
TEL 50-3001 議会事務局

産業建設常任委員会報告

付託された議案

- ①平成25年度坂井市一般会計補正予算(第2号)
- ②平成25年度坂井市水道事業会計補正予算(第1号)
- ③坂井市中小企業振興基本条例の制定について
- ④陳情第1号 「TPPから食とくらし・いのちを守る要請及び食料・農業・農村の発展に向けた要請について」
- ⑤陳情第2号 「坂井市農業対策に関する各種要請について」

産業経済部

質疑意見

問 東京ビッグサイトで開催された「ギフトショー」の成果は。

答 9月4～6日の3日間で、展示スペースの来場者は1時間あたり約20人ぐらいである。具体的に話をしていたのは3日間で50人ぐらいである。

問 三国花火大会時に設置する仮設トイレの数を増やしては。

答 本年度は日曜日で例年より1割～2割増しの観客数であったため、トイレ数が足りない状況になった。来年以降、増やす方向で努力したい。

問 9月の豪雨と台風18号による農業被害はどのくらいか。

答 水稲は一部倒伏および冠水、ソバは53ヘクタール以上が皆無になっている。果樹は12ヘクタールの梨(豊水)が落ちる被害で、被害総額1,620万円程度と見込んでいる。



▲東京で開催された国際ギフトショー

建設部

質疑意見

問 丸岡インターから三国のテクノポートの道路について、県の描いた絵に対して、市はどのような対応をしているのか。

答 地元の意向を少しでも汲めるよう県へ答申していきたい。

問 大雨で氾濫する川について、改修すべきでは。

答 具体的に河川の名称をあげて、県へ再三要望しているが、県からの返答は特になく状況である。

上下水道部

質疑意見

問 2トンの給水車ではなく、災害時には4トンの給水車が必要では。

答 2トン車なら普通免許取得者で運転ができること、2トン車には4輪駆動があるという理由から2トン車を選択した。

問 災害がなかった時の給水車の使用目的は。

答 配水管や給水管が破損してしまった場合の断水時に配水する計画である。

陳情第1号 「TPPから食とくらし・いのちを守る要請及び食料・農業・農村の発展に向けた要請について」

主な意見

・6月議会で、まずは交渉のテーブルに乗らなければわからないという意見があったが、現実には交渉は非公開で行われている。この状況では、何もわからないままTPP参加という方向にいつてしまう。

提出者の陳情の要求をしっかりと受け止めていくことが大事。

以上を受け、本委員会では採決の結果、継続審査とすることに決しました。

陳情第2号 「坂井市農業対策に関する各種要請について」

主な意見

・陳情が4項目一緒なので、採決がしにくい。項目ごとに分けてほしい。

以上を受け、本委員会では採決の結果、継続審査とすることに決しました。



▲公園整備予定地(丸岡町旧友影病院跡地)

第6回 議会報告会

第6回議会報告会を8月21日に春江中公民館、兵庫公民館、8月22日に三国木部公民館、高棟東部公民館にて開催。

参加者の声

問 海抜表示板について、市の対応が遅いので、区で独自に海抜表示を作ろうかと考えている。

答 10月に発注の案ができたばかりなので、今しばらく待つてほしいとのこと。

問 職員が創意工夫をするなどアイデアを吸い上げるシステムは市役所にあるのか。

答 若手、中堅職員による自主研究を行って成果の発表を行っている。

問 次の選挙に向けて議員定数の協議はされているのか。また議員報酬なども検討すべき。個人的には、定数を減らして報酬を上げるといって考える。

答 会派代表者会を開き、議員定数問題は検討を進め、坂井市議会の課題として取組む。

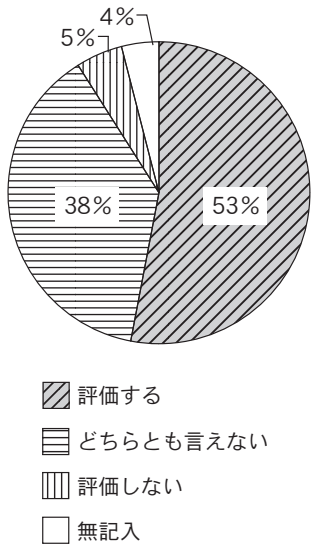
問 末政随応寺線について、国道以西は工事を行っているが、東側は全然工事をしていない。

答 まず西側の工事を終えてから東側に取りかかる。計画には入っている。

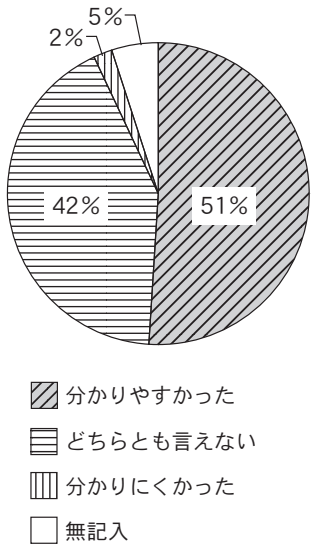
問 公民館のコミュニティセンター化について、市と市民との考え方が乖離しているのではないのか。

議会報告会について

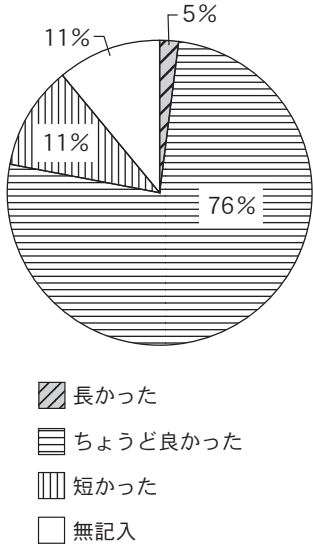
【1】本日の議会報告会はどうでしたか。(1つ選択)



【2】説明の内容は、どうでしたか。(1つ選択)

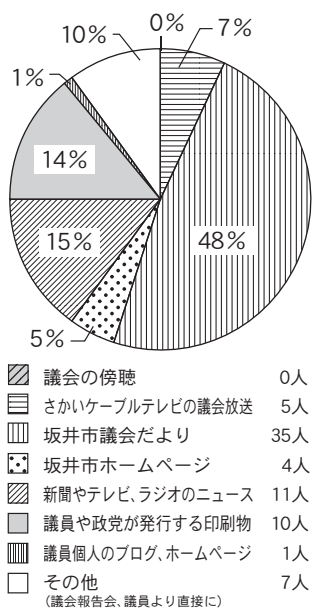


【3】説明時間は、どうでしたか。(1つ選択)

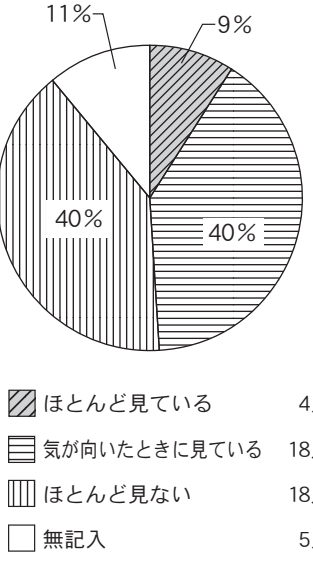


議会の広報について

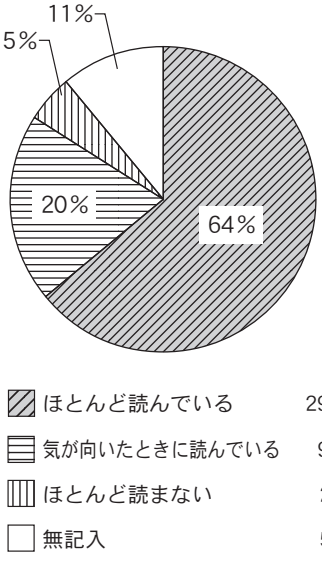
【1】市議会に関する情報は、普段どのような方法で知りますか。(複数選択可)



【2】ケーブルテレビを利用して、本会議の様相を録画して見ますが、ご覧になったことがありますか。(1つ選択)



【3】議会だよりを年4回発行していますが、読んだことがありますか。(1つ選択)



▲三国地区



▲春江地区

問 コミュニティセンター検討委員会の委員について、区長は入っているのか。また、検討委員会の議論に住民の意見は反映されるのか。

答 区長は検討委員会のメンバーに入っていない。検討委員会での意見集約後にタウンミーティングなどの場で住民のみなさんにお示ししたい。

問 国道8号線に地下道が設置されているが、横断歩道を設けるなど、高額の工事費を投入しながら、市民が利用しない現状は如何なものか。

答 子どもに対する不審者の出現が、危険回避という理由から市民の利用を遠慮させていると聞いている。

アンケートから見る議会報告会への意見

■議会報告会でお気づきになった点、発言できなかった点、また坂井市議会全般について

●報告会を開くことは、大変いいことだと思います。内容については、検討してほしい。

●議員の活動に個人差がある。

●地元市民に報告会の伝達方法(知らない市民が多い)の検討を。

●初めて議会報告会に出席したが、日頃の勉強不足により質問が出来なかったことを反省している。

●市民の問に対して、ある議員さんの不適切な発言というより(正式な発言でなく)ひとり言での言葉が聞こえた。

●参加者の中にも正座しにくい方もいるので、椅子などの心配りがほしい。

●前回質問を出したが、返答をもう少し早くしてほしい。

■議会だより、ホームページ、ケーブルテレビ放映といった坂井市議会の広報について

●議員は、地域に根ざすもので、自らが広報活動すべきでは。

●これからもより分かりやすい内容で継続してほしい。

●議会だより29号の一般質問事項は、平素の議員職務として知っておくべきで、一般質問で聞く内容でないと思う。その上での質問でない興味が出てこない。ただ質問するだけのよう気がしてさみしい思いがする。

【議長より】みなさんご意見をふまえ、今後も努力いたします。

広域連合・一部事務組合報告

坂井地区広域連合

- 平成25年7月：第45回定例会
 - 平成25年度 一般会計補正予算 他7件が可決
- 主な議案**
- 平成25年度一般会計補正予算
 - 平成25年度特別会計補正予算

嶺北消防組合

- 平成25年7月：第3回臨時会
- 高規格救急車の取得について
- 平成25年8月：第4回臨時会
- 平成24年度一般会計決算認定
- 嶺北消防署移転改修建築工事請負契約の締結について

福井坂井地区広域市町村圏事務組合

- 平成25年7月：第157回定例会
 - 平成25年度 一般会計補正予算 他3件が可決
- 主な議案**
- 平成25年度一般会計補正予算

武生三国モーターボート競走施行組合

- 平成25年7月：第2回定例会
- 専決処分の承認(平成24年度一般会計補正予算)
- 専決処分の承認(特別職の職員の給与及び旅費等に関する条例の特例に関する条例の一部改正について)

平成24年度政務調査費の収支について報告します

科目	会派名	新政会	政和会	市民クラブ	日本共産党議員団	一政会
		9名	8名→7名(6月から)	2名	2名	1名(6月から)
収入	政務調査費	5,400,000	4,300,000	1,200,000	1,200,000	500,000
	その他の収入	155	164	40	57	31
	合計	5,400,155	4,300,164	1,200,040	1,200,057	500,031
支出	研究研修費	823,065	143,260	74,920	223,230	5,050
	調査旅費	2,270,327	1,700,675	795,326	1,300	65,230
	資料作成費	410,222	583,963	90,569	56,643	0
	資料購入費	215,024	30,330	15,925	29,090	0
	広報費	1,558,337	1,193,455	4,000	241,736	2,000
	広聴費	0	0	0	0	0
	人件費	0	0	0	0	0
	事務所費	0	0	0	0	0
	その他の経費	0	0	0	0	0
	合計	5,276,975	3,651,683	980,740	551,999	72,280
残 額		123,180	648,481	219,300	648,058	427,751
返還額	政務調査費	123,025	648,317	219,260	648,001	427,720
	預金利息	155	164	40	57	31

科目	会派名	無所属の会	公明党	(旧)無所属の会	公明党・たちあがれ日本・無所属の会
		1名(12月から)	1名(12月から)	1名(4~5月)→解散	2名(4~5月)→3名(6~11月)→解散
収入	政務調査費	200,000	200,000	100,000	1,100,000
	その他の収入	0	1	0	3
	合計	200,000	200,001	100,000	1,100,003
支出	研究研修費	0	0	0	45,160
	調査旅費	0	0	79,393	307,782
	資料作成費	0	0	0	6,885
	資料購入費	0	0	0	0
	広報費	0	0	0	6,000
	広聴費	0	0	0	0
	人件費	0	0	0	0
	事務所費	0	0	0	0
	その他の経費	0	0	0	0
	合計	0	0	79,393	365,827
残 額		200,000	200,001	20,607	734,176
返還額	政務調査費	200,000	200,000	20,607	734,173
	預金利息	0	1	0	3

※交付額を超える支出については、各会派での負担となります。
 ※交付額は、1人当たり月50,000円(会派へ支給)
 ※会派の名称、人数は年度末現在

- ★政務調査費の主な使途事項
- 研究研修費…研究会、研修会の開催に要した経費、または他の団体が開催する研修会の出席に要した経費
 - 調査旅費…調査研究のために必要な先進地調査、または現地調査に要した経費
 - 資料作成費…調査研究のために必要な資料の作成に要した経費
 - 資料購入費…調査研究のために必要な図書、資料等の購入に必要な経費(書籍購入等)
 - 広報費…調査研究活動、議会活動、及び市の政策について市民に報告し、PRするために要した経費(会報発行等)

編集後記

秋もいちだんと深まり、坂井平野も紅葉に映える季節となり、自然の美しさが目に染みる今日、思うはこの自然をいつまでも残しておきたいものです。

今年は、猛暑による熱中症や過去に経験したことがないようなゲリラ豪雨、そして台風など、自然災害による被害が多く発生しました。

災害はいつ起きるか分かりません。そのためにも、災害による被害を最小限に抑えるため、地域防災活動となる自主防災組織を結成し、災害に強いまちづくりを目指しましょう。

本年度より、「市議会だより」の題字を小学生にお願いするなど、より親しみの持てる紙面づくりを目指しています。

(T・T)



春江西小学校 6年

石井 萌夢さん

の作品です。

「坂井市議会だより」の題字は、